

報道関係各位

一般社団法人  
田辺市熊野ツーリズムビューロー

国際温泉観光会議（International Congress on Thermal Tourism）への参加について

過日開催された標記観光会議に、田辺市熊野ツーリズムビューローから古久保紀子が参加しました。つきましては、報道方よろしくお願いたします。

記

- 日時： 2011年3月2日（水）～6日（日）  
※3月2日～4日は本会議、5日～6日は現地視察
- 会場： スペイン国ガリシア州オーレンス
- 主催： ガリシア州政府、世界観光機関（UNWTO）、スペイン政府観光局、  
欧州連合（EU）他 計8団体
- 参加国： スペイン、日本、フランス、イタリア、ベルギー、イギリス、アメリカ、  
ニュージーランド、ポルトガル、ハンガリー、チュニジア、クロアチア、  
マレーシア、コスタリカ、アラブ首長国連邦、アイスランド 計16ヶ国
- 会議概要： 国際温泉観光会議は、1999年に第1回が開催され、今回が2回目。  
今回は、スペイン国内の専門家及び世界各地の温泉利用地域からのパネリストが、温泉観光地の開発と経営、持続可能な資源活用方法、行政と民間企業の連携、温泉の研究・保存とその利用価値、また、温泉と観光産業との連携やヘルス・ツーリズムの推進についてなど、3月2日～4日の3日間に渡ってプレゼンテーション方式による発表と質疑応答が行なわれた。  
日本から招聘されたのは田辺市熊野ツーリズムビューロー1団体のみ。

■田辺市熊野ツーリズムビューローのプレゼンテーション概要：

- 1) 日本独自の温泉文化の紹介と、豊富な温泉資源・温泉施設・温泉利用者等のデータ発表
  - 2) 温泉旅館の紹介と、温泉と観光産業との連携について
  - 3) 和歌山県田辺市の概要紹介
  - 4) 和歌山県田辺市の世界遺産・熊野古道とその歴史・文化の紹介（田辺市熊野ツーリズムビューローが共同プロモーションを行っているスペインのサンティアゴ・デ・コンポステーラ市観光局との活動にも言及）
  - 5) 和歌山県田辺市の特色ある温泉地・龍神温泉と湯の峰温泉、及びそれぞれの老舗旅館の紹介
  - 6) 持続可能な温泉観光地の推進について（結論）
- 以上について、20分間のプレゼンテーションと、その後の質疑応答を行った。

一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー 担当：古久保 TEL：0739-26-9025
---